生活衛生とっとり

編集・発行
(財)鳥取県生活衛生営業
指　導　セ　ン　タ　ー
鳥取市松並町２丁目160番地
城北ビル(1F)109号
T E L　0857(29)8590
F A X　0857(29)8591
E-mail:tottoricenter@seiei.or.jp
URL:http://www.seiei.or.jp/tottori/

船上からの奇勝、菜種五島

地域が主役の時代「活力　あんしん　鳥取県」

鳥取県知事　平　井　伸　治

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は大きな変革の年でした。アメリカではオバマ大統領が誕生し、わが国では民主党を中心とする政権が誕生しました。「地域主権」を掲げた新政権は、地方が主役の地域づくりを進めようとしています。地域主権の実現は、県民の皆様を始めとして、企業やNPOなどが県政の主役となり協働して地域を創り上げていく私の提唱した「次世代改革」に通じるものがあり、鳥取県から地域主権のモデル案を示そうと、「地域主権研究会」を発足させ、大胆な事業見直しを県民の皆様と行う「事業棚卸し」の試みも始めました。

今春には念願の鳥取自動車道が鳥取インターチェンジまで開通し、新年度には東伯・中山間の山陰道開通も期待されます。さらに昨年就航した境港と韓国東海・ロシアウラジオストクを結ぶ国際定期貨客船や、2,500メートル化された米子空港など、国内及び海外への交通網が着実に整備されてきています。韓国、中国、ロシアなど東アジアをのぞむ鳥取県にとって、まさに北東アジアへのゲートウェイ（玄関口）として飛躍を遂げるチャンスが到来しています。大交流時代の幕開けをにらみ、昨年「ようこそようこそ鳥取県観光振興条例」を制定しました。地域の魅力を活かし、もてなしの心にあふれた観光地づくりを実行段階に移していくことといたしました。世界ジオパークの国内候補地に選定された山陰海岸は、世界に飛躍する勝負の年となります。さらに今年は、本県ゆかりの「ゲゲゲの女房」がNHK連続テレビ小説で取り上げられるなど、改めて鳥取県の良さを全国に知っていただく好機です。

また、食のみやこ鳥取県の農林水産物や食品を、確かなブランドとして成長軌道に乗せていくことも大切です。

県民の安全安心もしっかりと守っていかなければなりません。新型インフルエンザが猛威を振るっていますが、受験生や子どもたちを始め地域の実情に即応した接種など安心体制づくりを進めています。皆様には事業所における感染拡大防止に御尽力いただいているところですが、今後も皆様の一層の御協力をお願いいたします。

鳥取県に住む全ての方が明るい未来を心に描いていくためには、人口最小の鳥取県だからこそ「人財」の育成が大切です。県民の皆様やNPO、企業、大学、行政などが「顔が見えるネットワーク」により協働連携し新しい鳥取づくりを行う「鳥取力創造運動」を展開し、「活力あんしん鳥取県」の実現に向け、各分野での取組を一層進めてまいります。

県民の皆様の御支援をお願いいたしますとともに、御健勝と御多幸をお祈りします。

栄える黄綬褒章の受章
おめでとうございます

宇田川富美江 氏
鳥取県旅館ホテル生活衛生
同業組合　皆生つるや会長

今後ますますのご活躍ご発展を祈念いたします

平成21年度生活衛生功労者表彰
栄える受賞 おめでとうございます

厚生労働大臣表彰

山根　光江 氏（倉吉市）
鳥取県社交料理生活衛生同業組合理事長

鍬本　伯竹 氏（北栄町）
鳥取県理容生活衛生同業組合副理事長

岩佐　収晃 氏（米子市）
鳥取県クリーニング生活衛生同業組合理事

柴野　憲史 氏（米子市）
鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合副理事長

亀井　理 氏（倉吉市）
鳥取県すし商生活衛生同業組合理事長

全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰

山根　千春 氏（湯梨浜町）
鳥取県喫茶業生活衛生同業組合常務理事

川谷　行孝 氏（鳥取市）
鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合理事

矢田　寿美男 氏（鳥取市）
鳥取県理容生活衛生同業組合副理事長

長廻　秀雄 氏（米子市）
鳥取県理容生活衛生同業組合理事長

門村　英明 氏（倉吉市）
鳥取県喫茶業生活衛生同業組合常務理事

謹　賀　新　年

本年も変わらずよろしくお願い申し上げます。

㈶鳥取県生活衛生営業指導センター

理事長	正田　眞弓（美容業組合理事長）	副理事長	西山　善博（食肉組合理事長）
副理事長	金田　敏彦（クリーニング組合理事長）	理　事	亀井　理（すし商組合理事長）
理　事	藤枝　勉（社交料理組合副理事長）	理　事	宍道榮一郎（飲食組合理事長）
理　事	平田　瑩壹（喫茶業組合理事長）	理　事	長廻　秀雄（理容組合理事長）
理　事	中島　守（旅館ホテル組合理事長）	理　事	松本　正嗣（公衆浴場業組合理事長）
監　事	川谷　行孝（旅館ホテル組合理事）	監　事	大塚　薫（飲食組合監事）
事務局長・経営指導員	澤田　勉	経営指導員	高野　守弘
経営指導員	岸本　孝則	事務職員	中嶋　京子

皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈り申しあげます。

株式会社　日本政策金融公庫
鳥取支店長　多　胡　藤　夫　　米子支店長　斎　藤　祐　一

組合だより

「はしご酒スタンプラリー」─「日本のまつり・2009鳥取」盛り上げに一役

鳥取県飲食・社交料理・喫茶業・すし商生活衛生同業組合

飲食4組合では新規客の開拓による需要の拡大と生衛業界のPR、併せて地域の活性化につなげるため各生活衛生同業組合の協力のもとに毎年「はしご酒スタンプラリー」を開催しております。今年で第6回の開催になりましたが、10月10～11日開催の「日本のまつり・2009鳥取」を盛り上げようと10月7日に鳥取、米子、倉吉（9月8日）で開催しました。この日は台風前夜で雨風が強い夜でしたが、雨風にめげず3軒の店を回って楽しく飲食しスタンプを押してもらい最後に温泉旅行などが当たる抽選会をしました。毎年参加店、参加者も増えており、雨風にも関わらず鳥取430名、米子420名、倉吉379名と多くの人が参加し和やかな、にぎやかなひと時を過しました。

この事業により飲食店の活性化と業界PRで新規加入する組合員が増えており、また地域の活性化にもなるのではと考えており、来年も続けられたらと思っております。

また、飲食・社交料理・喫茶業・すし商の4組合で組織する生衛同業組合連合会では、鳥取しゃんしゃん祭りの市民納涼花火大会は雨のため出店を中止しましたが、10月17～18日開催「第10回鳥取三十二万石お城まつり」、11月1日開催「第4回ゆるキャラカップin鳥取砂丘」のイベントに組合員50数名の協力のもと2張りのテントで屋台村を出店して会場を盛り上げ、観客の皆さんに「鳥取の味」を楽しんでいただきました。（事業部長　山本）

国産食肉と地域食材の創作料理発表会

鳥取県食肉生活衛生同業組合

当組合は、食肉の「安全・安心」の確保を一番に掲げ、適正表示の徹底、食品の衛生管理、又、コンプライアンスのためのセミナーを開催し、組合員の意識向上に努めています。

事業としては、県肉連と合同でイベント参加、各セミナーの開催などで組合員相互の親睦、研鑽を図っています。

このうち、昨年に引き続き二回目となりますが、鳥取県食肉事業協同組合連合会と合同で、国産食肉の需要拡大を図ることを目的として、「国産食肉と地域食材の創作料理発表会・鳥取県大会」を開催いたしました。

県下消費者に募集を呼びかけたところ、応募総数が105点ありました。県栄養士会会長、鳥取短期大学食物専攻教授、ホテル洋食調理部料理長らを審査員にお願いし、事前書類審査により10名を選出、去る12月6日鳥取短期大学調理実習室を会場に実技選考を行いました。

その中で、地域性（地域食材の利用）、普及性（家庭向きである）、経済性、独創性、そして味付けなどを審査し鳥取県代表者1名を選出、平成22年1月23日に東京で開催されます全国大会に出場いたします。

全国大会は、昨年度42都道府県の代表者が参加し行なわれました。県代表になられました方のご健闘に期待しているところです。（理事長　西山）

緑風高校体験学習授業の開催

鳥取県理容生活衛生同業組合

10月13日今年で三回目となる緑風高校体験学習が行われました。鳥取支部・前田教育部長指揮の下、青年部を中心とした若手16名が協力参加致しました。

一年生及び夜間部生徒合計72名を対象に体験授業を行うのです。新型インフルエンザの事もあり、今年は消毒に気を配りました。デモンストレーション、実習、司会、スピーチ、撮影、会場設営等各パートに分け、それぞれにチーフを設け何度も打ち合わせを重ねてこの日を迎えました。今年から初参加となるメンバーも、その責任を果たすべく精一杯取り組み大成功を納めました。

友達や先生がヘアチェンジする様子を興味深く眺め、また初めてのウイッグカットに緊張し上手くいけば歓声を上げる、その素直な様子を見るにつれ「苦労したけどやって良かった!」と嬉しくなりました。
と同時に、メンバーの団結力やスキルの高さを再認識し胸が熱くなりました。若手理容師のパワーに教師の方々も驚いておられました。

この中から理容を志す若者が一人でも出て来ると喜ばしいのですが、そうでなくとも双方に於いて非常に意義のある課外学習でした。

楽しく有意義な時間でした。　皆さんお疲れ様でした!!!（広報部　伊達）

着付講習会の開催

鳥取県美容業生活衛生同業組合

この事業は、今年新たに始まった事業です。県競技大会種目にも着付競技があり、「日本の伝統的技術である着物の着付けの技術を組合の教育科目として推奨して行く」との思いから開催に向けて準備がはじまりました。まず教育、指導は鳥取県美容講師会（組合の技術部門の会です。）で引き受けることになりました。講師会では常に日本のトップクラスの講師を呼んで勉強会をやっており、高い能力を持った技術者集団です。

留袖着付、中振袖着付、5回コースの日程を決め、開催までにカリキュラム、担当講師のローテーション、補正に使う材料の準備等々幾度も会議を重ね16名の講師で、22名の受講生の指導を開始しました。受講生も回を重ねる度に技術の向上も目に見え、成長が実感できました。

今まで県競技大会には無かった留袖着付、中振袖着付のボディー種目を作ってもらい、先ずこの種目で自信をつけ、最終的には全国大会を目指して行く。そうして行けば毎年出場選手の養成にもなると思っています。講習会に参加した着付初心者が今年県競技大会に出場しました。その事によって、教える講師の方も手応えを感じ、大きな自信となった事は確かです。

今年の全国大会には、鳥取県から中振袖着付、洋装ブライダル、カット&ブロー 3名の選手が出場し、全員入賞という快挙を成し遂げました。これは鳥取県だけで、益々技術力の高さを全国に知らしめることとなりました。

これからも、組合員の技術の向上のために、惜しまず努力して行きたいと思います。　（講師会　安田）

「鳥取県旅館組合おかみの会」発足から10年

鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合

観光客の減少に伴い、観光振興と旅館ホテル業の活性化、会員の情報交換を目的とし、平成11年11月18日おかみの会を結成してから10年となりました。女将は、会議などに出ることも少なく、県の観光政策課、県観光事業団、県観光連盟の事業内容の理解も薄く、まずはそれぞれの事業についての研修から始めました。

結成から1年後の平成12年10月6日鳥取県西部地震が発生し、風評被害による宿泊客の予約キャンセルが相次ぎ宿泊施設は大きな打撃を受けました。地震発生から一か月後、県や観光関係者が団結し「元気いっぱい鳥取県宣言を行い、さらに、総勢100人の観光キャラバン隊を結成しての東京・大阪・神戸でのマスコミや旅行会社の訪問と街頭キャンペーンには、おかみの会からも多数参加し元気な鳥取県をアピールしました。

竹内鳥取市長と長谷川倉吉市長が就任当初の平成14年には、県内四市市長との座談会「鳥取県の広域観光と連携について」をテーマにして開催しました。平成15年度からの継続事業として、県内の観光地、観光施設など女将が自分の目で見、体験し、お客様に県内周遊をしていただくための案内や、従業員の指導に役立てようと、東・中・西部と順番に観光地の現地研修をしております。

平成21年7月9日には10周年記念事業として、平井知事に「これからの鳥取県の観光について」ご講演をいただき、また、歴代おかみの会会長3名へ中島理事長から感謝状を贈呈しました。　（事務局　北中）

銭湯を地域の交流拠点に

鳥取県公衆浴場業生活衛生同業組合

地域住民の衛生確保、および健康増進の拠点、交流の場としての役割を担う公衆浴場ですが、組合員の減少に歯止めはかからず、現在の組合員数はいよいよ一桁（9名）となりました。新規の組合員加入が見込めない中なんとか活路を見いだそうと、小規模ながら、各種事業に取り組んでいます。

端午の節句には菖蒲湯、冬至にはゆず湯と、日本古来の習わしを伝承していく取り組みでは、小学生以下の入浴を無料にしています。高齢者を対象に、無料入浴券を配布し、負担がかかりにくい入浴時の健康体操を推進しています。各組合員においては、小学生や幼稚園児に体験入浴を試みているところもあります。

最近では、環境に配慮する取り組みとして、ノーマイカーデーならぬ、ノー家庭風呂デーを推進していこうと模索しているところです。組合員の半数が自然エネルギー（温泉）を利用した浴場であることから、ご家庭での入浴を、月に一度でも公衆浴場に足を運んでもらうことで、環境配慮につながるのでは、と考えているところです。　（理事長　松本）

公衆浴場
（銭　湯）

全国ワイシャツ仕上げ競技会

鳥取県クリーニング生活衛生同業組合

クリーニング技術の継承・発展を目的として、全国の10のブロックを代表するクリーニング師が11月に大阪で開催された、『クリーンライフビジョン21・2009国際クリーニング総合展示会』の大舞台でワイシャツ仕上げの技術を競いました。競技は18分の制限時間の中に2枚のワイシャツの「たたみ」と「立体」のそれぞれの電気アイロン仕上げを、いかに手際よく綺麗に行えるかを競います。審査項目は「態度」「乾き具合」「シワ」「商品価値」の4つの項目です。毎回、どのブロックも50～70歳代のベテランクリーニング師が出場する中、今年の中国ブロックは、鳥取県から31歳の福田一磨氏を代表として送り出しました。

若い力を存分に発揮して、今後の糧としてもらいたいとの思いからです。

今日のワイシャツの仕上げは機械プレスが主流となり、蒸気アイロンが多用され、昔ながらの電気アイロンでのオール仕上げは少数となりつつあります。経営の合理化・機器性能の向上等で仕上げ方法も様変わりしていくものですが、クリーニング師の卓越した技が必要とされる電気アイロン仕上げの技術は次代に伝えていかねばならない財産です。

厚生労働大臣賞（優勝）は、経験豊富な70歳の神奈川・静岡ブロック代表選手で、福田氏は惜しくも優秀賞となりました。次代の業界を担う若い力は着々と育っています。

組合としても、今後も若い力を発揮できる機会を作っていきたいと思います。　（広報委員　吉田）

◆◆◆◆◆◆◆ 指導センターより　21年度の新規事業の経過報告 ◆◆◆◆◆◆◆

鳥取県生衛業マップの構築事業――――ホームページを作成

生衛業は県民生活に密接に関連していますが、経営基盤が脆弱で大企業による全国チェーン店展開等競争の激化から店舗数が減少しており、消費者･利用者への情報発信も少なく、認知度も低い状況にあります。

このため、新規の振興対策事業で、指導センターのホームページに本県の生衛業地図を作成し、業種または地域のいずれからでも各店舗の場所が検索できるようにし、個別店舗の写真や特徴等の情報を広く消費者に情報発信しPRするとともに、このマップ作成の過程で組合員の減少しつつある各生活衛生同業組合の加入促進や振興につながると考えております。

今年度は、システムの構築を主として入力情報や維持管理のルール作り、店舗情報の収集に着手することとしています。

経営改善生産性向上支援事業

全国生活衛生営業指導センターが募集した「平成21年度経営改善推進事業」に鳥取県旅館ホテル組合から要望があり、当指導センターでは吉岡温泉旅館組合を対象に事業を実施しました。

本年度は、県、市、旅館組合等13名の委員で構成する「生産性向上支援協議会」を設置し、消費者・利用者の意識調査、情報発信及び地域景観の創出の3点に絞って検討を行いました。

1　消費者・利用者アンケートの実施

旅館利用者約200名、子育て世代、団塊世代以上の年齢層300名合計500名に対して旅館利用にあたっての需要等意識調査を実施し、結果を分析して新たな客層の需要に必要な対応を検討し、改善の方向性について提案しました。

2　町並み景観の調査

吉岡温泉町及び周辺の景観ポイントを調査し、滞在環境整備のため景観上の課題を摘出するとともに、改善の方向性について提案を行いました。

3　電子情報発信実態の調査、課題の摘出

消費者の宿泊施設に対する情報利用実態から求められる電子情報の種類を整理すると共に、現状の電子情報発信実態並びにアクセス経路を分析し課題を摘出し、改善の方向性について提案をしました。

事業者の皆様へ　新型インフルエンザに関する鳥取県からのお知らせ

新型インフルエンザが未だ猛威を振るっています。事業所における集団感染を極力抑制し、事業活動及び医療体制を維持するために、事業者の皆様は、次のような点に十分注意して、新型インフルエンザの感染拡大防止及び医療体制の確保にご協力ください。

○ 従業員が感染したら

1 新型インフルエンザに感染した（疑いが強い）方には、出勤を控えさせ、自宅で療養させてください。
2 感染した方に発熱等の症状が出た日の前日以降に、その方と職場等で接触が多かった方（濃厚接触者）については、発熱・体調不良などがあるようなら出勤を控えて事前に電話連絡をした上でマスク着用の上、かかりつけ医や身近な医療機関を受診するよう指導してください。
3 濃厚接触者であっても、健康に特に異常がなければ、原則として出勤を控えさせる必要はありません。

○ 職場での感染防止策

1 発熱・咳等の症状のある従業員には、早めに産業医・かかりつけ医または最寄の医療機関に電話で相談の上、医療機関で診察を受けるよう勧めてください。なお、新型インフルエンザに感染している（疑いが強い）と医療機関で診断されたときは、直ちに職場に報告するよう従業員に周知徹底しておいてください。
2 入り口等に速乾性アルコール消毒剤等の設置やドアノブなどみんなが触れる場所の消毒・清拭をこまめに行うなど接触感染防止を行ってください。また、部屋の換気もこまめに行ってください。
3 従業員に対して、手洗い、うがい、咳エチケットの励行などを指導してください。

○相談窓口／総合発熱相談センター

名　　称	電話番号
東部総合事務所福祉保健局（鳥取保健所）	0857-22-5100
中部総合事務所福祉保健局（倉吉保健所）	0858-22-7006
西部総合事務所福祉保健局（米子保健所）	0859-31-5800

※鳥取県のホームページ「とりネット」に最新情報を掲載しています。
とりネット「鳥取県の新型インフルエンザ対応」アドレス　http://www.pref.tottori.lg.jp/influenza

厚生大臣認可
（標準営業約款・Sマーク）

安心と信頼の Sマーク 登録店になりましょう

理容所・美容所・クリーニング店・めん類飲食店・一般飲食店

● Sマーク（標準営業約款）は消費者の方々が安心して利用できるお店の表示です。
● Sマーク登録店には日本政策金融公庫の運転資金の貸付に特別利率が適用されます。
登録については、生衛指導センターか理容・美容・クリーニング・飲食の各組合に問合せください。

鳥取県では、理容所408・美容所125・クリーニング店30（営業店28、取次店2）・一般飲食店2の店舗が登録されております。11月の普及登録月間に山陰中央テレビ（めざましテレビほか）でSマークの普及広報のためスポットCMを10日間に亘って放映しました。

日本政策金融公庫からのごあいさつとご案内

㈱日本政策金融公庫鳥取支店
国民生活事業統轄　多　胡　藤　夫

新年あけましておめでとうございます。
日頃から公庫業務つきましては、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。
経済動向に明確な回復の基調が見られず、厳しい経営の舵取りが求められていることと存じ上げます。
このような中、私どもは、親切、丁寧、迅速なきめ細かな対応を行っていく覚悟でおります。
つきましては、お気軽にご相談いただきますようよろしくお願いいたします。
最後に、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

生活衛生融資のご案内

一　般　貸　付：設備資金が対象です。

振興事業貸付：組合員の方がご利用いただけます。
（平成21年度改正）事業計画書を策定し、組合の検証を受けた場合は利率が引き下げになります。

生活衛生セーフティネット貸付：売上が減少するなど業況が悪化している方が対象となります。
（平成21年度改正）利率が引き下げになりました。

生活衛生改善貸付：組合の経営指導を受けている方が対象になります。（無担保・無保証）
（平成21年度改正）1500万円に拡充されました。

［お問い合わせ先］

日本政策金融公庫 鳥取支店 国民生活事業	鳥取市永楽温泉町 251	電話 0857-22-3156
日本政策金融公庫 米子支店 国民生活事業	米子市角盤町 2-101	電話 0859-34-5821
鳥取県生活衛生営業指導センター	鳥取市松並町 2-160	電話 0857-29-8590

㈶理容師美容師試験研修センターからのお知らせ

※詳しくは試験研修センター本部のホームページをご覧ください
http://www.rbc.or.jp

◇理容師美容師国家試験日程

事　項		第 21 回日程
受験願書受付期間		願書受付終了
実技試験実施日	美容師試験	平成 22 年 2 月　1 日(月)
	理容師試験	平成 22 年 1 月 25 日(月)
筆記試験実施日		平成 22 年 3 月　7 日(日)
合格発表日		平成 22 年 3 月 31 日(水)

管理理容師・管理美容師資格認定講習会は
平成 22 年 11 月鳥取県中部にて開催予定です

◇理容師美容師試験研修センター中国ブロック事務所から

平成 21 年 4 月 1 日から鳥取県支部は閉鎖され中国ブロック事務所が業務を行っています。

国家試験・管理講習関係	㈶理容師美容師試験研修センター　中国ブロック事務所 〒 730-0031 広島市中区紙屋町 1-2-27 広島日興ビル 6F 電話（082）236-1150
免許登録関係	㈶理容師美容師試験研修センター 〒 135-8507 東京都江東区有明 3-7-26　有明フロンティアビル B 棟 9F 電話（03）5579-0911

21年度 活動の記録

「第10回鳥取三十二万石お城まつり」
に出店　　飲食4組合　21.10.17～18
鳥取市・久松公園

「食のみやこ鳥取県フェスタ」に出店
食肉組合　　21.10.10～11
鳥取市・コカ·コーラウエストスポーツパーク

ヘアーショー「Forest Fairy」
美容組合米子青年部　　21.11.16
米子市・ベリエ

「鳥取県旅館組合おかみの会」発足10年記念
旅館ホテル組合　　21.7.9
米子市皆生温泉

クリーニング講習会
クリーニング組合　　21.12.17
米子市皆生温泉・養護老人ホーム

後継者育成支援事業
(理容体験学習授業)　　21.10.13
鳥取県立鳥取緑風高校

生活衛生営業再生支援等特別研修会
21.9.14
鳥取市・ホープスターとっとり

クリーニング師研修会·業務従事者講習会
21.10.4　21.10.18
鳥取県立倉吉体育文化会館

生活衛生同業組合への加入を呼びかけましょう

鳥取県には、すし商・社交料理・飲食・喫茶業・食肉・理容・美容業・旅館ホテル・公衆浴場業・クリーニングの10業種の生活衛生同業組合があります。

組合加入のメリット

①金融公庫の有利な融資・貸付制度
②経営、税務、衛生などの相談指導
③研修会・講習会への参加
④国・県の施策や業界情報の迅速な入手
⑤各種共済・保険制度の加入
⑥カラオケの使用料金の割引
⑦各種表彰の推薦

◎詳しくは、営業指導センターもしくは各生衛組合にご照会ください。

編集後記

昭和60年に第1号を発刊して以来、このたび発刊50号を迎えました。
この間多くの皆様からご投稿をいただきありがとうございました。
不況が続いておりますが、景気回復を願いつつ、これからも皆様とともに諸事業に積極的に取り組み、情報等を提供していきたいと思います。
営業指導センターのホームページを活用してください。

http://www.seiei.or.jp/tottori/